



Subaru

男声合唱団

ニュース №.311 '11.07.16

「ドライ ボーンズ」他をレッスン…7月15日（金）…

□7月15日（金）は岡邑さんの体操に始まり、檀先生のヴォイストレーニングと指揮、静さんのピアノで、「ドライボーンズ」と「歓びのナーダム」、「絵手紙コンサート」へ向けて、創作曲の「絵手紙」と「風の花の色」、最後に新曲「美しき青きドナウ」をレッスンしました。出席は34名でした。

□本並先生は夏風邪でダウン。ゆっくり休んでのご回復をお祈りします。



広瀬さんを訪問しました…7月14日（木）…

□鼎の創立以来の団員でお体の調子を崩されて以来、休団中だったBSの広瀬禎男さんと連絡がとれ、岡邑、三村の両名が、7月14日に会いに行ってきました。

□とても、お元気そうで安心しました。先月、奈良学園前のケア付きホテル様式の瀟洒な保養施設に移られ、安心快適な生活を始められていきました。ちょうど埼玉在住のご長男（大学教授・行政学）が見えていましたので、皆で歓談しました。

□お体は快癒されましたが、さすがにレッスンに大阪まで出かけるのは無理のようで、今後は名誉団員として在籍していただき、定期的に「鼎ニュース」をお届けすることをお話しました。



米川さんの『考え中』 機関紙大賞受賞！！

□第47回全関西機関紙・広報・ミニコミコンクールでT2米川さんの「考え中」が見事機関紙大賞を受賞しました。おめでとうございます！

□選評は以下のようでした。

(1/4)

機関紙大賞 「考え方」 米川 烈

機関紙教会大阪府本部の定期総会のときに実施した「読者が選ぶ優秀作品」投票でも高く評価され

2011.5.2

考之由

(1)

政党助成金の320億円

大地震の被災地に回せなりか

被災者救援基金が全国各地で、さまざまな団体が街頭に立ち道進行く人々に訴えられます。スポーツ・芸能界などの有名な人を街頭で訴えています。政府も、被災地復旧のための予算を話し合っていきますが、テレビの画面に「24兆円」という莫大な数字も出ています。

東電の賠償も電気代から

東日本大震災で被災された方々へ、現地で復興支援をされている皆さんに敬意を表し、皆さんの健康を心からお祈りしています。

考之中

2011.5.2
NO.72
いふん東廣。日曜版
配達集金係
米川 熟
箕面市箕面4-11-6
TEL 072(725)5547

ました。手書き新聞が少なくなるなか、手書きのていねいな紙面づくりが目を引き付けます。読みやすいレイアウトと手書き文字、内容的にも、震災、政治、合唱、エッセイ、読者投稿など充実しています。自分の言葉でつづる飾らない文章は、味わい深いものがあります。お一人でここまで続けて発行されていることに敬意を表します。これからも継続されることを願います。

日本共産党は、四 産党は、ただでさえ、産党の政策は、国民
月の地方選挙でも、日本の資本家階級とア の「考える材料」に
がんばった選挙区も メリカが嫌う政策をか あまりしてもらえない
ありましたが、 が、四月の選挙でも共 かりたようです。
大体が大阪維新 ただでさえ嫌われる
の会等の大風で 吹きこぼされましたが、かけでりますから、出
一運動員として感 来れば、それ相当の宣 は、文書と人間
じてありますことを 伝力を持ちたいのです の口しかありません。
申し上げますが、共 共産党は、その運動員が少なすぎるこ
が、四月の選挙でも共 実感しています。

選舉料金が元になります。
年に、320億円も
の税金が、政党助成金
として、ただ取りされ
ていますが、これを中
止して復旧に^{まわせない}させ
ものでしようか。

合唱団のレッスン 言いましたら、「いや、どう、「……?」、「そ
の帰り、数人で地下 一生にやで」と。うりえは私はどうだ
電に乗っている時に 「それならTさんは、つたんだ、?」。そ
私より三つ上のT氏 もう、2回経験済みで れに純愛とはどんな
が、「人間は ね、一生に2 もののだったん
回、純愛をせ なあきまへん」と すか」と言いましたら、うりえは私はどうだ
言いました。「それ、「いや、ぼくはまだ一 でもけつこう楽しく
若い時にですね」と 回も経験してないんや」 いけます。(6歳) だろう。

うきぎ年 に、出回る 日本全土
てりるお金 の船類はい くらぐらり
なのが知りませんが、 このお金は動きます。
一方の部分に巨額が積
み上げられますと、別
の部分では「お金枯れ」
が起るのは当然です。
日本は今、大企業が2
千兆円積み上げ、別
の一方では失業と低賃
金状態です。これは私
看だと思ひます。

「レンタル赤旗」日曜版の5月1日号と5月8日号が、合併号となっています。

機関紙大賞／『考へ中』 米川 勲

西島さんの写真遊び

(文とも)

祝「脱原発」

菅直人首相は13日、首相官邸で記者会見し、原子力を含むエネルギー政策について「原発に依存しない社会をめざすべきだと考えるに至った。計画的、段階的に原発依存度を下げ、将来は原発がなくてもやっていける社会を実現していく」と語り、「脱原発」社会を目指す考えを表明した。

先ごろ、谷垣自民党総裁は、党首討論の場などで、菅さんあなたさえ辞めれば、震災対策を始め全ての問題を解決する準備ができているとして、今やることはこれしかないと辞任を強く要求した。このような訳のわからぬ、恥さらしの発言を臆面もなくするのは、菅首相が「脱原発」を打ち出す可能性があることに驚愕していたからに他ならない。

原発は大量の放射性物質を作り出す、人類は未だその処理技術をもたず、ただ未来永劫に自然崩壊を待つしか無く、世界人類の生存権を脅かし続ける。この費用は如何ばかりのものか、原発の電気料が安いことなど原理的にあり得ない。

日本では大変遅れているといはいえ、風力発電も少しはあります。1枚目は整列配置型で海岸に、2枚目は分散配置型で丘陵に、どちらも北海道北部にあるものです。



「何機ある数えてみようドン・キホーテ」

No.311 (3/4)



「脱原発」に関する投稿歓迎！